

第 32 回和歌山川崎病研究会

日 時 平成 29 年 12 月 2 日 (土) 午後 3 時～午後 5 時 30 分

会 場 和歌山県立医科大学 生涯研修センター 研修室

和歌山市紀三井寺 811-1 和歌山県立医科大学図書館棟 3 階 TEL 073-447-2300 (代)

参加費 1,000 円 * 医師以外は無料

I. 情報提供 帝人ファーマ医薬品情報提供

II. 一般演題 (15:15~16:15)

座長 洪田 昌一

- 平成 28 年 10 月 1 日から平成 29 年 9 月 30 日までの和歌山県および関連病院の川崎病アンケート調査
武内 崇¹⁾、末永智浩¹⁾、垣本信幸¹⁾、鈴木崇之¹⁾、立花伸也²⁾、竹腰信人³⁾、洪田昌一⁴⁾、鈴木啓之¹⁾
¹⁾和歌山県立医科大学 小児科学、²⁾公立那賀病院 小児科、³⁾橋本市民病院 小児科、⁴⁾紀南病院 小児科
- 和歌山県内における 1996 年 10 月から 2016 年 9 月の川崎病の疫学的特徴：20 年間の動向
北野尚美^{1),2)}、武内 崇³⁾、末永智浩³⁾、垣本信幸³⁾、鈴木崇之³⁾、立花伸也⁴⁾、洪田昌一⁵⁾、鈴木啓之³⁾
；和歌山川崎病研究会
¹⁾和歌山県立医科大学 地域・国際貢献推進本部 地域医療支援センター、²⁾和歌山県立医科大学 公衆衛生学、
³⁾和歌山県立医科大学 小児科学、⁴⁾公立那賀病院 小児科、⁵⁾紀南病院 小児科
- 2 か月の川崎病の 2 例
深尾大輔¹⁾、水野真介¹⁾、堀 六希¹⁾、額田貴之¹⁾、杉峰啓憲¹⁾、平海良美¹⁾、横山宏司¹⁾、池田由香¹⁾、
原 茂登¹⁾、濱畑啓悟¹⁾、吉田 晃¹⁾
¹⁾日本赤十字社和歌山医療センター 小児科
- 川崎病治療後における血清免疫グロブリン値の長期的推移
末永智浩¹⁾、垣本信幸¹⁾、鈴木崇之¹⁾、武内 崇¹⁾、立花伸也²⁾、竹腰信人³⁾、洪田昌一⁴⁾、鈴木啓之¹⁾
¹⁾和歌山県立医科大学 小児科学、²⁾公立那賀病院 小児科、³⁾橋本市民病院 小児科、⁴⁾紀南病院 小児科
- 川崎病冠動脈瘤に合併した新鮮瘤内血栓に対する tissue-type plasminogen activator (t-PA) による
血栓溶解療法の有用性
立花伸也¹⁾、末永智浩²⁾、武内 崇²⁾、垣本信幸²⁾、鈴木崇之²⁾、竹腰信人³⁾、洪田昌一⁴⁾、鈴木啓之²⁾
¹⁾公立那賀病院 小児科、²⁾和歌山県立医科大学 小児科学、³⁾橋本市民病院 小児科、⁴⁾紀南病院 小児科

III. 特別講演 (16:30~17:30)

座長 鈴木 啓之

『川崎病の病態にせまる - 特に好中球を中心として -』

防衛医科大学校 医学教育部看護学科

教授 竹下 誠一郎 先生

日本医師会生涯教育講座：2 単位

日本小児循環器学会認定地方会：8 単位

和歌山川崎病研究会事務局

和歌山県立医科大学 小児科学教室内 (担当：鈴木)

TEL:073-441-0633 FAX:073-444-9055

共催 和歌山川崎病研究会
帝人ファーマ株式会社